

国道19号(長野県長野市信州新町水内)の路面沈下について

第6回連絡調整会議

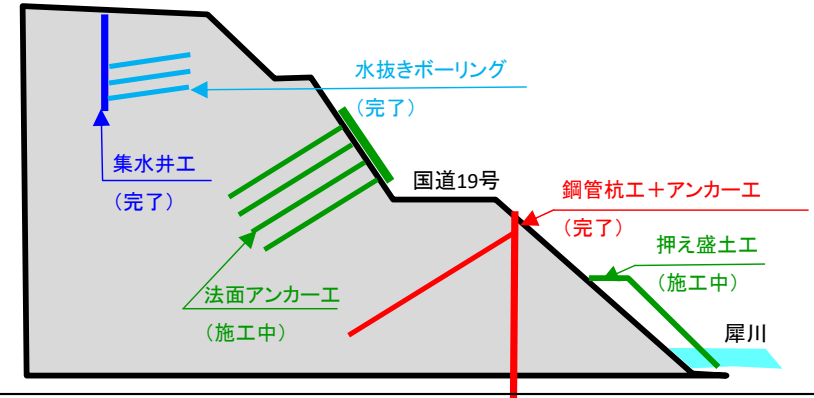
■概要(経緯)

- 令和2年 7月頃 国道19号の車道路面に微量のクラック(亀裂)を確認・適宜補修を実施
- 令和3年 2月19日 車道路面で30mmの段差及び最大幅50mmの路面クラックを確認。路面補修及びシーリング材注入を実施
- 令和3年 2月25日 9時より片側交互通行規制により応急復旧工事を開始
- 令和3年 3月21日 降雨の影響により21時に伸縮計の移動量が管理基準値を超過したため通行止めを実施
- 令和3年 3月25日 連絡調整会議(1回目)
- 令和3年 3月31日 国総研、土研による現地調査
- 令和3年 4月 5日 現時点では、道路の川側の法面の動きが収まっていない状況であるため安全のため全面通行止めを継続中(緊急車両と路線バスは除く)
- 令和3年 4月 8日 「国道19号信州新町水内地区路面沈下対策検討委員会」(1回目)開催、連絡調整会議(2回目)
- 令和3年 4月26日 「国道19号信州新町水内地区路面沈下対策検討委員会」(2回目)開催
- 令和3年 4月26日 応急復旧(補強H鋼杭)を施工完了
- 令和3年 4月27日 根固めブロック設置完了
- 令和3年 4月28日 連絡調整会議(3回目)
- 令和3年 4月29日 6:00全面通行止め解除、片側交互通行規制
- 令和3年 6月25日 「国道19号信州新町水内地区路面沈下対策検討委員会」(3回目)開催
- 令和3年 6月28日 連絡調整会議(4回目)
- 令和3年 7月10日 鋼管杭工+アンカー工(川側)着手
- 令和3年11月17日 集水井工+水抜きボーリング着手
- 令和4年 4月21日 鋼管杭工完了
- 令和4年 6月15日 アンカー工(川側)完了
- 令和4年 8月 1日 「国道19号信州新町水内地区路面沈下対策検討委員会」(4回目)開催、連絡調整会議(5回目)
- 令和4年 8月29日 片側交互通行規制車線切換
- 令和4年 9月 1日 法面アンカー工着手

■位置図



■本復旧工事(イメージ)



■被災状況写真



路面沈下の発生状況 ドローン撮影(R3.3)



路面沈下の発生状況(R3.3.26)

■現地状況写真



施工状況 ドローン撮影(R5.2.17)



法面アンカー工施工状況(R5.1.12)

今後の対応について

- 3月下旬、片側交互通行規制を解除する予定です。
※交通規制解除日時は追ってお知らせします。
- 引き続き、現地に設置した伸縮計の変位量が2.0mm/h以上を計測した場合、全面通行止めを行います。
伸縮計の変位量が2.0mm/h未満を24時間連続して計測し、且つ、現地の点検等によって安全が確認できた段階で通行止めを解除します。
※雨に起因して伸縮計の値が変動したと想定される場合には、降水量0mm/hが24時間継続することも必要となります。
- 現在の観測体制及び通行止め基準は概ね1年間(令和6年3月末まで)継続します。